



「BLS (CPR + AED)」コース

大切な人のいのちを見つめ、行動してみる

日本蘇生協議会 (Japan Resuscitation Council: JRC) と日本救急医療財団による「JRC蘇生ガイドライン2015」に準拠した「救急蘇生法の指針 (市民用)」に基づいて、救急隊・医師へと引き継ぐまでの数分間の視点 (バイスタンダー) をもって学科、実技講習を展開しています。病気やケガ、不慮の事故、自然災害など何らかのアクシデントで人が倒れた際の対処法を“知っている”から“実践できる”へ。質の高い心肺蘇生とAEDの習得を目指し、傷病者の「社会復帰」をキーワードに「救命の連鎖」が途切れることのない社会を目指します。

一定頻度者講習



BLS (CPR + AED)

BLSアシスタントインストラクター
BLS Assist. Inst.

BLSインストラクター
BLS Inst.

BLS資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満12歳以上 (小学生除く)
講習日数 1日 (7時間)
講習会費 7,500円
※テキスト代、その他教材費込
有効期限 2年間 (取得した年度を含まない)

※上位資格を取得する場合、BLS資格とWater Safety資格を取得する順番はどちらでも構いません。

※BLSとは…Basic Life Support (一次救命処置) の略。
①心肺蘇生②AED③気道異物の除去の3つを合わせてBLSといえます。

ライフセービングサポーター講習会

- 受講条件** 満6歳以上 (未就学児を除く)
講習日数 1時間～
受講料 無料

各コースにおけるプログラムの中から、開催形態や参加者のオーダーに合わせて講習会を実施します。受講後、修了証を発行します。

「Water Safety」コース

水辺に関わるすべての方々へ

水辺において自身を守ることでできる知恵や技能を伝えることが目的です。「危機回避能力」を身につける一方で、指導的な立場にある方 (教員や水泳インストラクター、各種マリンスポーツインストラクター等) にとっては、実践的なプログラムとしての展開、運用につながる水辺の安全基礎資格です。

昨今では地震や津波、気候変動に伴う様々な自然災害が発生しており、減災を図るためには自らを助ける自助力が必要とされています。公益活動として、広く国民の生命を守るために貢献していきます。



ウォーターセーフティ
Water Safety

BLS (CPR + AED)

ベーシックサーフライフセーバー
Basic Surf Lifesaver

プールライフガード
Pool Lifeguard

ウォーターセーフティ
アシスタントインストラクター
Water Safety Assist. Inst.

ウォーターセーフティインストラクター
Water Safety Inst.

ウォーターセーフティ資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満12歳以上 (小学生除く)
2. 25m泳げる健康な方
講習日数 1日 (6時間)
講習会費 4,500円
※テキスト代、その他教材費込
プール利用料を別途徴収することがあります
有効期限 5年間 (取得した年度を含まない)

※上位資格を取得する場合、Water Safety資格とBLS資格を取得する順番はどちらでも構いません。

「Surf Lifesaving」コース

人と海をつなぐ架け橋に

ライフセービングは「溺れた人を救う」という救助活動から、溺れない安心な環境をマネジメントすることを重点課題としています。実際の溺水事故例の分析から、人間の危険な行動という人的要因と自然 (海浜状況) という環境要因を知り、監視ポイントを明確に学びます。また万一の危険な状態の人に対する救助技術や、応急手当の実践的スキルを習得します。全国の海水浴場に対し、日本ライフセービング協会認定のサーフライフセーバーが活動する数は、まだまだ不足しているのが現状です。“水辺における悲しい事故を減らすために…”この資格が担う大切な使命です。



ウォーターセーフティ
Water Safety

BLS (CPR + AED)

認定ライフセーバー

ベーシックサーフライフセーバー
Basic Surf Lifesaver

認定ライフセーバー

アドバンスサーフライフセーバー
Advance Surf Lifesaver

サーフライフセービング
アシスタントインストラクター
Surf Lifesaving Assist. Inst.

サーフライフセービングインストラクター
Surf Lifesaving Inst.

ベーシックサーフライフセーバー資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満15歳以上 (中学生を除く)
2. 50m/40秒以内、400m/9分以内、
潜行/20m以上、立泳/5分以上
3. Water Safety資格を取得していること
4. BLS資格を取得していること
講習日数 4日
講習会費 32,000円 ※テキスト代、その他教材費込
有効期限 3年間 (取得した年度を含まない)

アドバンスサーフライフセーバー資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満16歳以上
2. 50m/35秒以内、800m/14分以内、
潜行/25m以上、立泳/10分以上
3. Basic Surf Lifesaver資格を取得していること
4. Basic Surf Lifesaver資格取得後、海浜での監視救助活動の経験があること
講習日数 4日
講習会費 27,500円 ※教材費込
有効期限 3年間 (取得した年度を含まない)

「Pool Lifeguarding」コース

プールでの活動に安心感を

昨今では人々の健康志向による水泳が盛んに行われています。年間を通じた多様な活動も多く、その安全管理に「LIFEGUARD」が存在します。「Surf Lifesavingコース」同様に、事故を未然に防ぐことを重点課題とした監視体制や方法論、救助法を習得します。平成24年6月に警備業法の適用により、プール監視業務を受託する際の警備員の資質向上が求められています。プールにおける安全確保に資する資格として展開しています。



BLS (CPR + AED)
(他団体資格等も可)

認定ライフセーバー

プールライフガード
Pool Lifeguard

ウォーターセーフティ
Water Safety

認定ライフセーバー

アドバンスプールライフガード
Advance Pool Lifeguard

プールライフガーディング
アシスタントインストラクター
Pool Lifeguarding Assist. Inst.

プールライフガーディングインストラクター
Pool Lifeguarding Inst.

プールライフガード資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満15歳以上 (中学生を除く)
2. クロール又は平泳ぎで100m泳げること
1.5m潜れること
3. BLS資格を取得していること (他団体資格含む)
若しくはBLSを業務で扱う者
講習日数 2日
講習会費 24,000円 ※テキスト代、その他教材費込
プール利用料を別途徴収することがあります
有効期限 3年間 (取得した年度を含まない)

アドバンスプールライフガード資格認定講習会

- 受講条件** 1. 満18歳以上 (高校生除く)
2. クロール又は平泳ぎで50m/50秒以内、
200m/5分以内、潜行/15m以上、立泳/1分以上
3. Pool Lifeguard資格を取得していること
4. Water Safety資格を取得していること
講習日数 2日
講習会費 19,500円 ※教材費込
プール利用料を別途徴収することがあります
有効期限 3年間 (取得した年度を含まない)